

## 《子ども・高齢者の横断に備え、「かもしれない運転」を》

- 停車中の車両の間から、小学生が横断してきた
- 左折する乗用車の陰から、高齢者が横断してきた
- バス停のバスの陰から、子ども・高齢者が横断してきた

## 《「死角」に隠れた、自転車等に備え、「かもしれない運転」を》

- ハンドル操作の前に、確認と減速
- 右左折時は、交差点の手前から確認
- 「歩道」を通過する時は、「歩道の手前」で、「一時停止」

## 《交差点事故をなくしましょう》

- ・黄色信号で交差点進入は、命取りになります 黄色信号は「止まれ」
- ・交差点手前で、黄色信号の場合は、加速しないで停止する
- ・一時停止しないことほど、恐ろしいことはない

## 《追突事故を防止しましょう》

前方の 異変に気づける 車間距離

信号待ち車への追突 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

## スーパーの駐車場から右折して道路に出た 軽乗用車にはねられ 横断歩道のない場所を横断中の78歳の女性が大けが

- ◇ 駐車場から出る時は、左右・周囲の安全確認！ 特に右折は注意しましょう◇
- ◇ 歩道の自転車、歩行者にも注意しましょう◇

2025/7/31(木)

30日午後5時半ごろ、長野県の県道で、女性（78）が道路を横断していたところ、右側から来た女性（67）が運転する軽乗用車にはねられ、足の骨を折る大けがをしました。軽乗用車を運転していた女性にけがはありませんでした。現場は横断歩道がなく、軽乗用車はスーパーの駐車場から右折して道路に出たところでした。

## 住宅街の交差点 キックボードに乗った、小学校低学年男児 車にはねられ、頭など強く打ち重傷 運転手 「急に飛び出してきた」

- ◇ 見通しの悪い住宅街の交差点◇
- ◇ ブレーキの上に足を置いた徐行を、習慣づけましょう◇
- ◇ 交差点進入時は、構えブレーキの徐行◇

2025/7/30(水)

29日午前10時半ごろ、千葉県の住宅街の交差点で、キックボードに乗っていた小学校低学年とみられる男の子が車にはねられ、頭などを強く打ち重傷です。車を運転していた男性は警察に対し「急に飛び出してきた」と話しているという。

## 伊達 信号のない交差点 軽乗用車と乗用車が出合い頭に衝突 軽乗用車側に「一時停止」、見落としが、3人が病院搬送

- ◇ 一時停止しないことほど、恐ろしいことはない◇
- ◇ タイヤが止まって、はじめて「一時停止」◇
- ◇ 一時停止、停まらず、動きながらの確認は厳禁◇

2025/7/30(水)

30日午前11時40分すぎ、伊達市末永町の信号のない交差点で、軽乗用車と乗用車が出合い頭に衝突したということです。この事故で3人がけがをして、いずれも意識ありの状態です。軽乗用車側に一時停止の標識があったということです。警察は、軽乗用車の運転手が標識を見落としとみて捜査しています。